



徳田っ子

(学校教育目標)
思いやりのある子
かしこい子
たくましい子

矢巾町立徳田小学校 校報 第4号 令和4年7月25日発行

第1学期終了 有意義な夏休みを

急激なコロナ感染拡大により、本日で1学期が終了しました。前倒しの終業式となり大変申し訳ございません。詳しくは、学校のお便り等をご覧になり対応をよろしくお願いいたします。

1学期を振り返ってみると、4月は、26名のかわいらしい1年生が入学してきて、161名でスタートしました。6年生は、修学旅行を通して本当の復興の意味を考えました。5月は、全校で運動会の成功のため、心を一つにして取り組むことができました。6月は、5年生が野外活動を通して、自然に学ぶことが多かった活動となりました。友との友情を深めることもできました。また徳田小学校の特色である縦割り班活動を通して、全校の活動や交流が充実しました。7月は水泳学習を通して、泳力が伸ばす子どもたちの姿を目にしました。これまで子どもたちは、制限が多い中でも日常を大切に学校生活を送ることができたと思います。これも保護者の皆様のご協力のお陰と感謝しております。大変ありがとうございました。

さて明日から夏休みになります。学校から配付した「夏休みのすごし方」を確認し、安全で楽しい夏休みを過ごしてほしいと思っています。特に以下3点について、お子様とご確認ください。

- ① きまりを守り、事故や病気に遭わないこと。
(自転車の乗り方、友達との遊び方、テレビやゲームの使用時間、コロナ・熱中症対策)
- ② 健康のため、栄養バランスを考えた食事と体力づくりをすること。
- ③ 家族で自然災害の情報をいち早くキャッチし、必要な時は避難すること。



2学期は、8月23日(火)から始まります。一段とたくましくなった子どもたちに会えることを楽しみにしています。

スマホ・携帯人権教室 7月20日(水) 於 体育館

5校時に1~3年生。6校時に4~6年生が、KDDIの岩淵さんより、人権を守る、スマホ・携帯の使い方を学びました。
人の悪口をインターネットで書き込まれているのを見ると、他の人もエスカレートして書き込んでいく傾向があることや、ネット課金は目に見えないところでお金が使われていくことやネットで出会った人を信じたり、約束して会ったりすることの怖さもアニメを通して、教えていただきました。夏休み中も心して過ごしてほしいです。
最後に、人権委員の宮さんから、いじめを無くすための4つの勇氣の話がありました。

- ① いやなことをされたら、やめてという勇氣
- ② やめてといわれたらやめる勇氣
- ③ 見ている周りの人たちも、注意する勇氣
- ④ 信頼できる大人に相談する勇氣

8月行事予定

- 8月11日~16日 学校閉庁
- 23(火) 第2学期始業式・街頭指導
 - 24(水) 給食開始
 - 25(木) 6年平泉・陸前高田見学学習
 - 26(金) 生産者訪問会食会
夏休み作品展~31日
 - 27(土) PTA 環境整備作業 6:00~
 - 29(月) 集金日(振替)
 - 30(火) 授業参観・懇談会

第1回学校保健委員会

PTA 専門委員会《厚生委員会》による、学校保健委員会が20日夜行われました。参加者は、学校職員5名 保護者(厚生委員及び学年副委員長12名 学校医3名)でした。徳田小学校の子どもたちの現状と今後子どもたちに対して、どのように声かけや指導をしていけばよいか確認がなされました。学校医の先生方から、ご指導いただいた内容について、一部お伝えいたします。大変貴重な会となりました。ありがとうございました。

・歯肉炎については、1~3年生は仕上げ磨きが必要であること。
4年生以上は、はみがきの大切さを学ぶ必要があること。
・インフルエンザやコロナの菌は、歯磨きで外に排出されるため、必要であること。

・耳鼻科検診結果については、学校から受診の手紙が渡る児童は、是非受診してほしい人であること。(例えば耳垢の場合は、鼓膜が見えないくらい詰まっているということであること。)

・視力改善の効果として、外で日光を浴びること(紫外線)の大切さがいわれている。詳しい時間や浴びる量は証明されていないが、外遊びの大切さを話されていました。